

① 図解
マトリックス図やロジックツリーも図解の一つである。

情報公開制度

行政機関には、職員が職務上作成した行政文書が数多く保存されている。かつては、これらの情報を国民に公開するかどうかは、それぞれの行政機関の判断に任されていた。しかし、これらの情報は住民にとって利用価値が高く、公開されることが望ましいと考えられるようになった。

これらの情報は、国民の知る権利に基づいて共有できるものとされ、個人情報保護法にふれる場合や公共の安全を阻害するような特別な場合を除いて、情報公開を原則とする法律が整備された。

図解

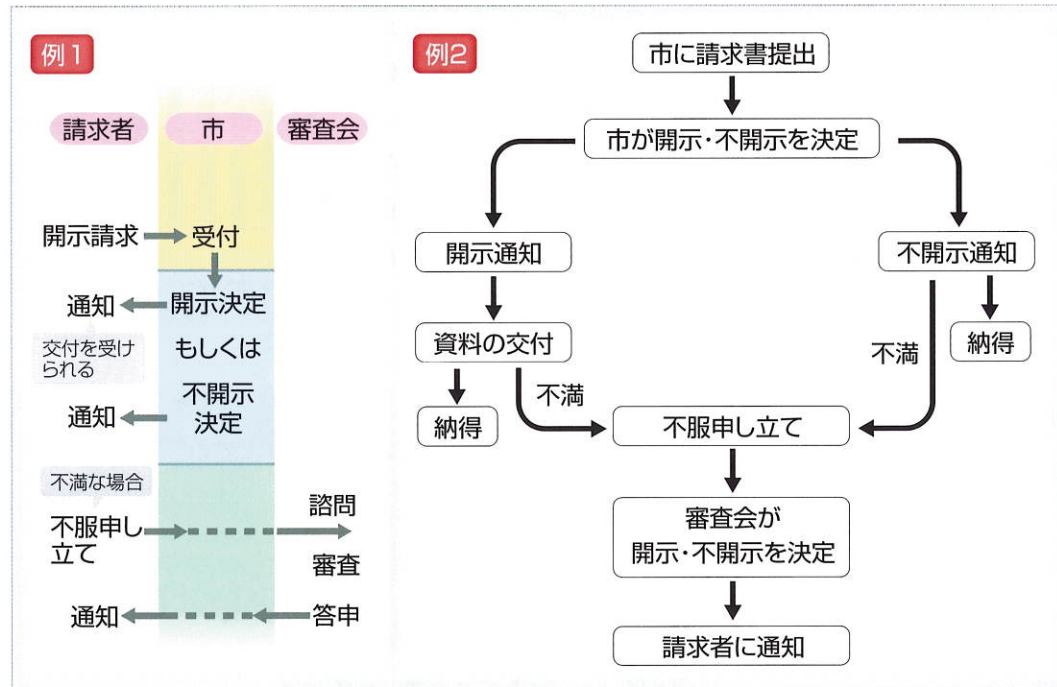
収集した情報や調査した情報の中で、とくに数値化できない情報については図解^①することで、関係性や因果関係などが理解しやすくなる。

ある市の情報公開制度の開示請求から公開までの流れについて、次のような情報を収集した。

情報公開の流れ

市に請求書を提出すると、開示か不開示かが決定され、請求者に通知される。開示決定の通知が来た場合は、資料の交付を受けることができる。不開示の場合は、市に対して不服申し立てをすることができる。公開された場合でも、開示された内容に不満があれば不服申し立てをすることができる。不服申し立てがされると、市は第三者で構成される審査会に諮問する。そこで審査が行われ、市に答申が出され、請求者に開示か不開示かの通知が送られる。

収集した情報を図に書いて整理する。



図解することで、情報が整理されより理解を深めることができる。また、他人に説明を理解してもらう際にも有効な手段となる。

PRACTICE

実習 44

97ページ、「情報発信されるまで」の新聞社の場合の文章を図解してみよう。

5 解決方法の決定

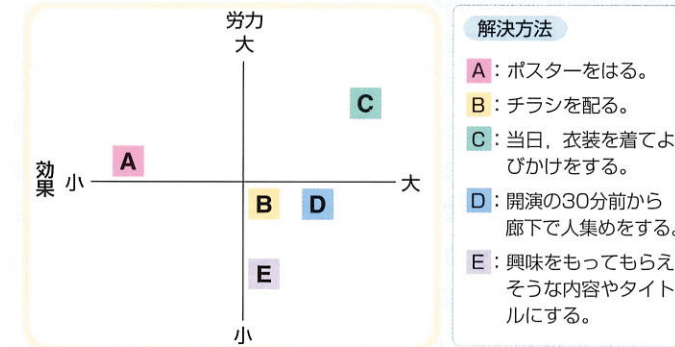
解決方法を検討して決定するための方法や、いくつかの選択肢から一つに絞り込む方法を習得しよう。

解決方法の決定

ブレインストーミングやロジックツリーによって多くの解決方法を考えた後は、実際に実行する解決方法を選び出す必要がある^②。

多くの解決案からいくつかに絞り込む場合には、マトリックス型の図にあらわして検討するとよい。解決方法を選び出す観点には、「予算」「かかる時間」「労力」などさまざまなものがある。

●文化祭で、わたしたちのクラスの演劇にお客さんを集めるには



また、いくつかの選択肢から一つを選択するような場合には、それぞれの長所・短所をまとめる表をつくるという方法がある。

●文化祭の模擬店最終候補

	長所	短所
かき氷屋	・材料費が安い。	・天候によって売上に差が出やすい。 ・2-Bもかき氷屋をやる。
焼きそば屋	・例年お客さんに人気がある。	・材料費が高い。 ・つくるのがたいへん。

また、評価の観点を出しそれぞれ数値化し、各観点の重要度を決めて決定するという方法もある。

●文化祭の模擬店最終候補

評価の観点 (1~5)	重要度	かき氷屋	焼きそば屋
お客さんからの人気	高(×3)	2	5
材料費	中(×2)	5	2
労力	低(×1)	4	2
総合		20	21

②実際に解決のために行動をしてみ、制約条件が厳しかった、解決方法の選択肢が少なかったなどの理由によって、計画を変更することが起きないようにしたい。

